
アーユルヴェーダ研究

第5号

1975年12月

特集Ⅰ：アーユルヴェーダ国際セミナー

1975. 4. 26～27. パチアラ(インド)

特集Ⅱ：アーユルヴェーダ研究会第1回総会

1975. 11. 2～3. 河内長野・観心寺(大阪)

特集Ⅲ：「アーユルヴェーダ入門」

(日本医事新報「ジュニア版」1974年度所収・別刷)

特集Ⅳ：「印方薬マルゴサ物語」 (別冊附録)

アーユルヴェーダ研究会

(大阪市北区常安町33：大阪大学医学部衛生学教室内)

目 次

特集Ⅰ：アーユルヴェェーダ国際セミナー

○国際セミナープログラム	1
○参加日本人名簿	9
○日本における Ayurveda 研究の傾向	丸山 博 10
○アーユルヴェェーダ国際セミナーへの旅	山口 卓三 15
○パティアラへの旅をおえて	丸山 博、幡井 勉、奈倉 道隆 小寺 敏子、木村 康一、石田 英湾 吉田 典彦、中西美代子、稲村 晃江 松尾 禮子、杉田 暉道 45
○インドの薬草によせて	木村千賀子 55
○インド旅行に加わって	大塚 睦子 63
○アーユルヴェェーダ医学国際会議に参加して	小松 寿子 73
○インドの伝統医学	矢野 道雄 76
○アーユルヴェェーダ国際セミナー	鈴木 正夫 79
○インド紀行・45首	鈴木 正夫 80
○質問に答えて	パンディット・シヴ・シャルマ 83
○日本の医学生への期待と反応 (付)アーユルヴェェーダ研究・学生グループ紹介	丸山 博 87

特集Ⅱ：アーユルヴェェーダ研究会第1回総会

○総会日程・参加者名簿	93
○研究報告(1) インドの現象学的人間学に照らした二つの臨床心理療法 の方法論的比較論	小俣和一郎 95
○研究報告(2) インド古典医学書の表現形式などについて	矢野 道雄 99
○研究報告(3) 摩訶止観とインド医学	奈倉 道隆 103
○第1回総会を開催して	丸山 博 107
○古いインドの英知と西欧の心理療法 —総会感想にかえて—	小俣和一郎 107
○総会感想	盛田 正行、朝比奈靖司、幡井 勉 111
○会員通信	114

特集Ⅲ：アーユルヴェェーダ入門 (巻末)

丸山 博

特集Ⅳ：印方薬マルゴサ物語(別冊附録)